

守山鯨城会便り

第54号

平成29年2月発行

発行 名古屋市高年大学守山鯨城会
名古屋市高年大学鯨城学園



たかむじんじや
高年神社 (瀬古地域)

目 次

	ページ
会長挨拶「28年度を振り返って」・・・・・・・・・・	会長 加藤 守男 1
28年度ボランティア報告・・・・・・・・・・	ボランティア委員長 角田 悟 2
28年度を振り返って・・・・・・・・・・	行事委員長 服部 美代子 3
28年度を振り返って・・・・・・・・・・	幹事（鯨城会） 西前 光子 4
28年度を振り返って	
守山地域代表・・・・・・・・・・	井上 米子 5
守山東地域代表・・・・・・・・・・	加藤 章夫 5
守山西地域代表・・・・・・・・・・	村松 恒夫 5
守山北地域副代表・・・・・・・・・・	野村 和長 6
大森地域代表・・・・・・・・・・	鈴木 敏邦 6
森孝地域代表・・・・・・・・・・	後藤 和悟 6
志段味地域代表・・・・・・・・・・	藤川 啓子 7
第6回いも煮会・・・・・・・・・・	ボランティア委員長 角田 悟 8
地域ミーティング・・・・・・・・・・	広報担当 9
珍しい同窓会・・・・・・・・・・	松原 博 10
第7回鯨城OB文化祭への思い・・・・・・・・・・	角田 悟 10
佐藤愛子「人間の煩惱」を読んで思う事・・・・・・・・・・	奥村 隆司 11
珍しい野菜セイロン瓜（別名へび瓜）・・・・・・・・・・	加藤 守男 12
一日の始まり・・・・・・・・・・	木村 強 12
鯨城学園の思い出、日帰りバスツアー・・・・・・・・・・	新美 徹三 13
訃報・・・・・・・・・・	14
守山区民美術展で市長賞を受賞・・・・・・・・・・	14
お知らせ・・・・・・・・・・	14
編集後記・・・・・・・・・・	14

表紙の写真(高牟神社)

祭神は高皇産霊命。社伝によると養老元年（717）創建、本殿等は空襲で焼失。昭和36年再建。高牟神社に山田重忠奉納の菅原道真の画像（天神像）の一軸があったが、天保（1830～）のころには現在の北区の民家が保管していた。そこで、明治8年裁判により民家と神社が半年ごとに交互保管することになった。矢田川にかかる天神橋の由来は、この天神像が往復することから命名されたといわれるが、この天神像は戦災で焼失した。

住所：名古屋市守山区瀬古東

会長挨拶

平成28年度を振り返って

守山鯉城会会長 加藤 守男 (27期 国際 守山北)

守山鯉城会会員の皆さまには日頃より暖かいご支援とご協力を頂き心より感謝申し上げます。学園創立30年という記念すべき年に会長に就任しまして身の締まる思いでスタートしましたが、無事に勤める事が出来たのも会員、役員の皆さまのお陰でした。



諸先輩が築いた伝統ある守山鯉城会も発足して27年目のスタートをきりました。今年を振り返ってみますと、毎月行っている定例ボランティア活動である名古屋市の児童自立施設「玉野川学園」での花壇管理、農園の整備、野菜栽培では生徒さんとの交流も図りながら、施設の野菜作りを園芸の詳しい人達に教わりながら毎回20～30名の人が集まって楽しく情報交換の場として活動しています。

作物の成長を楽しみ、収穫したものを味わう喜びは格別です。夏の暑い日学園の花壇の水やり、小幡ロータリー花壇の苗の植え付け、水やりでは各地域別交代で今年も行いました。10月には農園で収穫した野菜を使って第6回目「いも煮会」を開催し、参加者は全員で76名集まり楽しいイベントが出来ました。実行委員会の皆さんには大変なご苦勞をお掛けしました。学園の協力のもと有意義な1日を過ごすことが出来ました。又学園側の主催での花見会、収穫祭、園遊会などの行事に参加させて頂き生徒たちとの交流は感謝感激でした。

毎月行っているもう一つのボランティア活動である町美活動、区役所を中心に瀬戸街道、竜泉寺街道等のゴミ拾い、終わった後のティータイムが至福のひと時です。

この二つの定例ボランティア活動では古い期の方達が元気に楽しんで行動している姿が本来のボランティアであり、シルバーライフを楽しみ健康寿命を伸ばすことが地域の社会貢献に繋がっていると思います。

この他にも社会福祉協議会の依頼で行っているボランティア活動、鯉城会本部主催の行事活動等多くの社会活動を行ってきました。

又行事委員会主催の日帰り旅行、第14回趣味の作品展、地域会主催の各種行事の企画、運営、3月にはウイメンズマラソンボランティアなどの活動、また同好会活動では同じ趣味の仲間達と真剣に取り組む姿には強い絆を感じました。

会員の皆さんが最初の一步を踏みこむことが大事であります。どうか1人でも多くの仲間作りを実践し「元気で、楽しく、健康で」を気楽に参加すれば何か変わると思います。

まだ平成28年度も少し残っていますが皆さまのご指導ご協力を宜しくお願いいたします。

平成 28 年度 ボランティア報告

ボランティア委員長 角田 悟 (27期 福祉 守山西)

委員長に就任後、ボランティア委員の仕事分担をしました。

- ① 玉野川学園担当は、寺尾さん ② 町美担当は、斎藤さんと胡桃澤さん ③ 会計と鯉城会など行事参加や提出資料作成は、角田です。委員の皆さん責任を持って仕事に取り組んでくれました。

「平成 28 年 4 月から 11 月までの活動」

“定例”の活動

- ① 玉野川学園の花壇・農園管理
毎月 2 回 参加人数 延 308 名 (平成 29 年 3 月まで実施)
- ② 瀬戸街道を中心にした町美化運動と名鉄小幡駅前ロータリー花壇管理 (町美化運動は、平成 29 年 3 月まで実施)
毎月 1 回 参加人数 延 239 名

“定例外”の主な活動

- ① 名鉄小幡駅前ロータリー花壇、花の苗植え (守山土木事務所)
7 月 12 日(火) 参加人数 45 名
- ② 玉野川学園の花壇・農園および名鉄小幡駅前ロータリー花壇の夏場水遣り
7 月 18 日(月)~9 月 19 日(月) 参加人数 延 158 名
- ③ デイサービスなどの夏祭り手伝い (盆踊り・露店など)
7 月 26 日(火) ユートピア第二つくも 参加人数 6 名
7 月 27 日(水)~29 日(金) 守山区デイサービスセンター湯~楽 参加人数 延 42 名
- ④ 第 1 回こころの絆創膏キャンペーン (街頭)
9 月 9 日(金) 参加人数 10 名 (第 2 回は、平成 29 年 3 月 3 日に実施予定)
- ⑤ 鶴舞公園クリーンキャンペーン (清掃活動)
10 月 15 日(土) 参加人数 13 名
- ⑥ いも煮会 (玉野川学園で学生・教師・守山鯉城会での親睦会)
10 月 22 日(土) 参加人数 守山鯉城会 60 名、玉野川学園 16 名
- ⑦ 守山健康体操会 (守山区社会福祉協議会)
11 月 3 日(水) 参加人数 7 名
- ⑧ 堀川清掃大作戦 (清掃活動)
11 月 5 日(土) 参加人数 24 名
- ⑨ 守山区福祉祭り (駐車場整理・スタンプラリーなどの受付)
11 月 13 日(日) 参加人数 13 名

各ボランティア活動にご協力くださった会員の皆様に心よりお礼申し上げます。

本当に有難うございました。

玉野川学園
花壇・農園管理



名鉄小幡駅前ロータリー花壇管理



瀬戸街道を中心にした町美化活動



平成 28 年度を振り返って

行事委員長 服部 美代子 (28期 国際 守山北)

平成 28 年 5 月 12 日、春のバス旅行で彦根城、龍潭寺に行きました。青空の広がった気持ちの良い日で、39名の参加でした。これが縁で、地域の大勢の人達と顔見知りになりました。

今まで旅行の計画と実行は、申し送り年度をまたぎ違う役員が行って来ましたが、来年度から「その年度の役員が、両行事を計画・実行する」に決まりました。

平成 28 年 10 月 18 日～23 日まで「第 14 回趣味の作品展」が開催されました。出品数：78 作品、出品者：59 名、来場者は延 567 名でした。色々な作品が展示され、まるで宝石箱のような空間でした。柿やセイロン瓜がアクセントを付けてくれました。同じフロアのおブースの方の感想は、好きなことを、楽しそうにやっている事がひしひしと伝わってきて素敵ですと。“一言カード”が良かったとも。

守山鯉城会をもう少し外に向け PR をしたらどうか等、色々な意見もありました。

色々至りませんでした。皆で頑張る事が出来ました。

ご協力ありがとうございました。

今年度は、行事委員会として、講演会を企画しました。講師を「スリランカの“チャンパ・クマーリ“さん」に依頼し、平成 29 年 2 月 20 日(月)に開催いたします。楽しいお話が聞けるとおもいます。皆さん、是非ご参加ください。

春の日帰りバス旅行 (彦根城・龍潭寺)



参加者の皆さん (彦根城をバックに)



参加者の皆さん (龍潭寺の玄関前)



龍潭寺の庭園

守山鯨城会 第14回 趣味の作品展

場所 名古屋市市民ギャラリー矢田 3F 第4展示室



作品は、「守山鯨城会ホームページ」に掲載されていますので、閲覧下さい。

平成 28 年度を振り返って

幹事（鯨城会） 西前 光子(28期 地域 守山西)

2年間幹事としての仕事も、何とか皆様のおかげをもちまして無事終わる事が出来、ありがとうございました。

諸行事等の本部鯨城会と守山鯨城会とのパイプ役として、活動しました。

9月：「第15回グラウンドゴルフ交歓会」が雨で予備日での開催となりましたが、多くの方が参加され、各区の交流も深まりました。(当日は気温が31℃位になり、大変暑い日でした。)

10月：社会奉仕活動の一環で、鯨城学園・学生会・鯨城会が一体となって実施する「鶴舞公園クリーンキャンペーン」では、公園内のゴミ拾いなど一斉清掃を行いました。

11月：鯨城会・学生会・堀川と生活を考える会が一丸となって実施する「堀川清掃大作戦」では、堀川沿岸道路等の清掃活動を行いました。

29年3月：「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知 2017」(旧「ウイメンズマラソン」)のサポートボランティアがあります。マラソンがスムーズに出来るようお手伝いします。魅力ある鯨城会を目指して、来年度につなげていけたらと思います。



グラウンドゴルフ交歓会（開会式）



鶴舞公園クリーンキャンペーン



堀川清掃大作戦

《28年度を振り返って》

守山地域会代表

井上 米子 (29期 文化A)

あっという間に、28年が過ぎてしまいました。

太極拳、グラウンドゴルフの同好会に入会させていただいて、初めての事ですので、先輩方に丁寧に教えて頂き、楽しく続ける事ができました。

「守山鯉城会」とはと思い入会しました。小幡駅前の花壇の花植え・花への水やり、また、玉野川学園内の農園での玉ねぎ・じゃがいもなどの収穫、玉野川学園の生徒達との楽しい、いも煮会、太極拳同好会での先生との楽しい食事会、グラウンドゴルフでは、鯉城会各区の代表との楽しい試合、そして何より、先輩方と同期の方との助言・協力、これがなければ私が1年間頑張ってきた源です。

本当に皆さんありがとうございます。忙しくて、楽しい1年でした。

守山東地域会代表

加藤 章夫 (28期 陶芸)

新入生のランドセルが春光に踊る季節から、立冬も過ぎて朝晩はめっきり寒くなり、舗道の落葉が冷たい雨に濡れています。

平成28年度4月から11月までの8ヶ月間の「守山東地域」の地域例会・行事・ボランティア活動等状況を見てみたいと思います。行事・ボランティア活動については「守山鯉城会」の指示、要望通りに大体対応出来ているだろうと思います。「地域会」単独の例会参加者数も、他地域会と較べてそれほど遜色がないと勝手に判断しますが、「守山東地域」総数50名の中、各月10名から14名、平均12名が参加されています。但し、「地域例会」以外に別途「元町会（コーヒーを飲みながら）」を設けて交流していますが、どちらにも一度も参加されていない方が18名いらっしゃいます。素直に言ってこの現状はやはり少し寂しい感じがします。不参加の原因が恒例的に議事を進めるスタイルがマンネリ化し面白くないからか、あるいは他の理由があるのか明確にして対処しなければと考えます。ともかく「地域例会」を通じて会員相互の情報交換・伝達・親睦がより深まれば幸いです。

守山西地域会代表

村松 恒夫 (29期 福祉A)

月日の経つのは早く、守山鯉城会に入会して、あっという間に1年が過ぎようとしています。不安一杯でスタートした地域会の代表ですが、引受けた以上は地域会が滞りなく運ぶように心掛けてきました。今は会員の皆様の協力のお蔭で、大事なく無難に「1年を乗り切ってきた」との感想を持っており“ホッ”としています。

28年4月の守山鯉城会総会に始まり本部主催の行事、各地域会主催の行事等には親睦を図りたいとの気持ちもあり、時間が許す出来る限りに参加する事にしてきました。そして、新たな出会いと経験より、多くのことを学ぶことが出来ました。

守山鯉城会も発足から時を重ねて、今日があるのも先輩諸氏の尽力によるものであり、その形跡には頭が下がります。我々後に続く者は、その“思い”を大切にしながら次に繋げていきたいと思っています。

守山北地域会副代表

野村 和長 (29期 国際A)

口上

「学びを社会に還元する白川の鯨城学園 OB会

各地区OBの健闘に拍手をおくり

我が守山北 シニアの力を発揮して、

ガンバルゾー、ガンバルゾー、守山北OB会」

大森地域会代表

鈴木 敏邦 (29期 文化B)

皆さん、28年度は一言で言うと、どんな年なんですかね？英国はEUから離脱するし、又超大国のアメリカ大統領選の結果は、大方の予想を裏切ってトランプ氏というとんでもない人物？が選出されました。

人生の黄昏時に翻って28年度を振り返って見ると、自分の価値観が通用した古き良き時代だったという回想におちいるかもしれませんね。自分の人生に寄り添って考えてみると、余暇を有効に活用すべく高年大学に入り、そして卒業し、更にはOB会である守山鯨城会の地域会に入り、それなりにボランティアを行い、新たな友人を授かり、そしてそのネットワークを利用して余暇を自分なりに充実させることが出来た、そんな一年でしょうか？

しかし、今後の世界情勢は大きく変わり、必ずしも高齢者や弱者に優しい世間が望めるか甚だ心配になります。でも鯨城学園の仲間は手を取り合ってこれからの荒波を老人パワーで乗り切って行けたらと思う次第です。

森孝地域会代表

後藤 和悟 (28期 福祉)

守山鯨城会に入会して2年目に地域代表を仰せつかり、色々な経験と多くの方々と知り合いになり交流出来ました。1年目は入会したがあまり活動に参加しなかったので何も分からず先輩に聞きながら年間予定表・会員名簿・連絡網を作成し、5月20日に第1回定例会を新会員の歓迎会を兼ねて行いました。毎月の役員会の報告、地域会資料作成、各行事の参加の要請と集計などをこなすのが精一杯でした。9月の地域定例会「半田ぶらり」日帰り旅行は皆様の協力で楽しい1日を過ごす事が出来ました。守山鯨城会11月行事を担当し大須演芸場定例寄席を企画したところ41名の参加でした。皆様の評価を心配しましたが帰り際、久しぶりに「大笑い」をしたとの声を聴きホットしました。

地域会への参加者が少なく苦慮しました。皆さん他の行事と重複しているとの理由が多かったが、何か改善策を考えなくてはと思いました。

役員、会員の皆さん、有難うございました。

志段味地域会代表

藤川 啓子 (27期 美術)

過ぎてしまえばあっという間でしかありませんが目まぐるしい年としか言いようがありません。

11月5日堀川清掃大作戦ボランティアに参加しました。初めての参加で集合場所の見当もつきませんでした。親切な先輩が当日のバスの時間を調べて下さり、一緒に待ち合わせて3人でバスに乗り話に花を咲かせていました。後の席より「守山鯉城会の方々ですか？私は鯉城学園の学生で今から高岳の学園の堀川清掃に行きます。一人で良く解らなくて不安でしたが、鯉城学園OBの方々ではないかと思ひ声を掛けました。」と不安げに声を掛けられました。守山鯉城会志段味地域のことなどお話をしました。私達は「是非、鯉城学園を卒業した暁にはOB会に入会して下さい。お待ちしております」と3人でにこやかにお誘いしました。

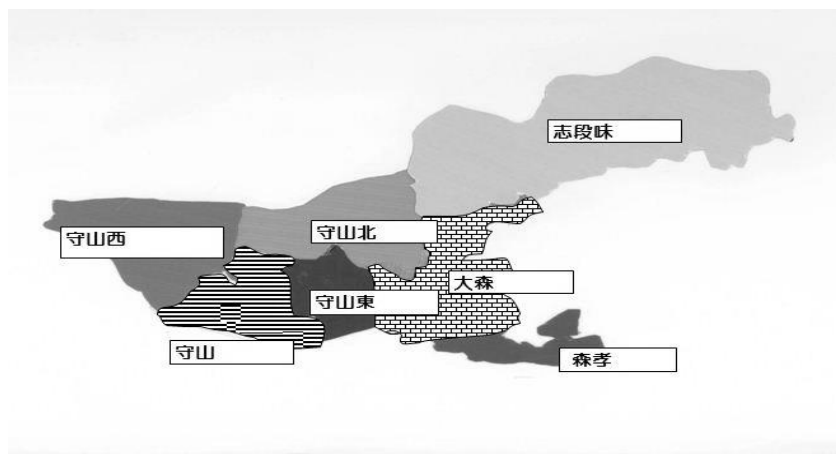
大曽根駅で学生さんと分かれ、地下鉄を降りて地上に上がると、三階橋の工事現場に見覚えがあり、車では何度も通ったことのある見慣れた場所でした。川沿いを歩き手袋と火ばさみと災害用備蓄飲料水を受け取り、記念撮影をして出発。出発して民家のあるところは道路も植え込みもゴミも少なく、川の流れも綺麗でした。ところが終着の北清水橋付近は川の水は濁り汚泥の臭いで気が重くなりました。空き缶や空き瓶の多さにも驚きました。

環境学科の方や環境OBの方たちは堀川の浄化を願い日々活動し、堀川浄化に努力しています。私たち一人一人がゴミの持ち帰りや家庭排水に含まれる化学洗剤にも気を使いながら浄化への取り組みを徹底しなければならないと思った一日でした。

地域会が担当した見学会・親睦会

実施年月日	見学場所等	担当地域会
28年6月22日	名古屋市港防災センター	守山
28年8月3日	アサヒビール名古屋工場	守山西
28年9月27日	名古屋城本丸御殿	大森
28年11月4日	大須演芸場(定席寄席)	森孝
29年1月25日	守山鯉城会新年会(木曽路・瓦町店)	守山
29年3月23日	三菱電機(株)名古屋製作所	志段味

守山鯉城会の地域



第6回 いも煮会

ボランティア委員長 角田 悟 (27期 福祉 守山西)

日時：平成28年10月22日(土) 10時～12時

実施場所：玉野川学園管理棟の横庭

参加者数：守山鯨城会 60名、玉野川学園 16名 (教職員4名・生徒12名)

今年で6回目の「いも煮会」を開催することができました。

会員が精魂込めた作物ですが、出来はよくありませんでした。9月の長雨が影響したのだと思います。何とか“いも煮会”に使用する量は、確保することが出来ました。

いも煮会の作業は、各班長はじめ参加会員の手慣れた作業により、10時30分には食事が出来上がりました。

まず“焼きさつま芋”から、ちょっと硬くて評判は芳しくありませんでした。

次は“味噌仕立てのいも煮”と“おにぎり”です。いも煮の具は、収穫した里芋・買い出した豚肉・大根・コンニャク・牛蒡・人参・シメジ・生揚げ・ネギです。まずいはずがありません。

バーベキューの材料は、2種類のウインナ(生徒の大好物です)。タマネギ・ピーマンです。今年も、キャベツ入り焼きそばを用意しました。とても美味しく大評判でした。

最後にデザートは“みかん”です。前菜からデザートまでのフルコースです。

11時30分には食事も終わり、12時には後片付けも終わり、参加者全員の記念写真を撮りました。会員の皆さんに、収穫した里芋とさつま芋をお土産に渡し、第6回いも煮会は終わりました。

大地の恵みに感謝し、生徒の笑声と会員の笑顔で心が喜びで溢れました。

これからも“いも煮会”が引き継がれていきますように！



《30期生、31期生 地域ミーティング開催》

【30期生 地域ミーティング】

★第3回★

平成28年6月20日(月)・24日(金)の2回、10時～12時に開催

開催場所：守山区社会福祉協議会会議室およびディサービスセンター湯～楽

出席者数：30期生44名中、28名(出席率：64%)

- 1 開会挨拶：角田副会長
- 2 鯉城学園挨拶：朝倉学務主任(6/20)、鈴木先生(6/24)
- 3 守山鯉城会活動状況の説明：加藤会長
- 4 守山区社会福祉協議会活動の紹介：飯田主事
- 5 ディサービスセンター湯～楽での実践体験
 - ① 入居者の皆さんの「カーリングゲーム」(6/20)、
「水槽を泳ぐ金魚のはり絵」(6/24)を見学しました。
 - ② 「リハビリ体操」に入居者の皆さんに地域ミーティング
出席者加わり、一緒に実践しました。体がほぐれました。
- 6 閉会挨拶：加藤会長



6月20日の出席者



6月24日の出席者

★30期生対象区会説明会★

平成29年1月27日(金) 鯉城学園9階第6講義室で開催

【31期生 地域ミーティング】

★第1回★

平成28年5月25日(水) 13時30分～15時 開催

開催場所：名古屋市高年大学鯉城学園 8階第2講義室

出席者数：31期40名中、35名が出席(88%の出席率)

- 1 開会の挨拶：角田副会長
- 2 自己紹介：飯田主事(守山区社会福祉協議会)
守山鯉城会の本部役員
- 3 学生自己紹介：名前、学科、所属クラブ
- 4 守山鯉城会の概要：加藤会長(「パーポイント」で説明)
- 5 守山区社会福祉協議会の概要：飯田主事
- 6 鯉城学園挨拶：朝倉学務主任
- 7 質問(本部役員が回答)
守山鯉城会の年会費、守山鯉城会同好会の内容等
- 8 閉会の挨拶：角田副会長



守山鯉城会の概要説明(会長)



アンケートの実施

★第2回★

平成28年11月30日(水) 13時30分～15時 開催

開催場所：名古屋市高年大学鯉城学園 8階第2講義室

出席者数：31期40名中、27名が出席(68%の出席率)

- 1 開会の挨拶：角田副会長
- 2 鯉城学園挨拶：朝倉学務主任
- 3 会長挨拶・概要説明：加藤会長
パーポイント(一部動画あり)にて、概要を説明
- 4 守山区社会福祉協議会の概要：飯田主事
- 5 グループ討議
学科別に分かれ、自己紹介・学園生活等の話・討議等
- 6 閉会の挨拶：角田副会長



概要説明(会長)



グループ討議

珍しい同窓会

松原 博 (9期 園芸 守山)

普通同窓会と言えば学校、会社等同期の人々の会合を称しているが、日本一の売上高を誇った会社が合併により消滅して35年、会社の一つの課に在籍した60歳代から90歳代の面々が一堂に会し、同窓会として去る10月29日懇親会が開かれた。

男性44名・女性21名の出席であったが前回に比べ女性の出席が少なく、約半数に減った模様。

小股の切れ上がった和服姿の姉御、黒一色の服に白ネクタイの中年、和服袴の高年達、当時の覇気を感じさせる雰囲気の中で、昔の面影を捜し出す約2時間半の和気あいあいの会合であった。

次回は4年後とのことであるが、98歳となるので出席は覚束ない。

幹事にお礼を述べ、出席各位のご健勝を祈念し乍ら、同窓会が何時までも続くことを期待して会場を後にする。

第7回 鯨城OB文化祭への思い

角田 悟 (27期 福祉 守山西)

平成29年3月9日(木) 鯨城5Fホールで行われます。

私の所属しているのは、民踊同好会は「ふなっこ」です。

昨年に続いて2回目の出演になります。

鯨城OB文化祭出演団体も、12団体から14団体に増加しました。

出演条件も厳しくなり、特に〈会員数10名以上を優先させる〉

「ふなっこ」会員数8名で問題同好会の取り扱いを受け、鯨城会の行事委員会で現状と打開案を求められました。

今回の出演条件として

- ① 1年以内に会員数を10名以上にすること。
- ② 出演順1番であること。

守山鯨城会には「ふなっこ」会員は3名います。

当日、出演開始時間は11時です。

守山鯨城会会員の皆様に応援をいただき、1番早い出演でもお客様動員数では1番多いと言われたと思っています。

“見ごたえのある舞台にします”

是非会場にお越しください。



28年度守山鯨城会通常総会のアトラクションで演技を披露された民踊同好会「ふなっこ」の皆さん

佐藤愛子「人間の煩惱」を読んで思う事

奥村 隆司 (24期 文化A 守山)

私は、昔からこの作家のどんな苦難に遭遇しても決して泣きごとを言わず、つらい事も、悲しい事も、全てユーモアで包み込み、読書中は笑いを覚えたのですが、暫くすると切なく哀しい思いをする文章に惹かれていました。

しかしここ 10 年位興味を覚える本が出版されず 90 歳近い高齢であり、執筆が負担である為かと考えていました。(実際は 90 歳の時「晩鐘」を出版しておられました。)

最近新聞広告で「人間の煩惱」(悩みの量こそが人間の深さ)を見つけ久しぶりに興味を持ち購入しました。読んでみると激動の 92 年を生きた著者による人生の醍醐味が書かれており、読後、人生は「逃げずに受け止める事が道を拓く」と喝破しており、なるほどと納得する事が多く、私は今後の生き方に参考になるとおもいましたので簡潔にまとめ紹介致します。

◎人生とは……順風満帆な人生なんてない。多くの人は「順風満帆」を何より幸せとと思っている。つまずきのない、順調平穏な人生に憧れる。しかしこの世にそんな人生なんて無いのだ。蹉跎があつてこそ生きる意味が有るのだ。失敗なくして強さは身に付かない。覚悟を決めて生きられるのは数々の失敗のおかげである。

◎男と女とは……文句を言える相手がいるうちが花。元気の秘訣は夫婦ゲンカに有り。夫婦ゲンカをしないような夫婦は妥協のぬるま湯に浮かぶ水垢のような夫婦だ。

◎子供とは……親の生きざまから子供は学ぶ。理屈では子供は育たない。親子の断絶は子供のせいじゃない。理屈で子供の良心は育たない。昔は人には「恐れ畏む」存在があつた(宗教など) 恐れ畏むものを持たない、目に見えぬ信じる心を失った親に育てられた子供は良心が育たぬまま、怖いもの無しに成長していく。

◎あの世とは……死は無になる事ではない。目に見えない存在を信じられるか。神は目に見えないから信じられるのだ。あの世とは、死んでみたら解る。

◎長寿とは……「欲望が涸れると楽になる」。かつて私は牛肉が好きだった。だがこの何年かは食べたいと思わなくなった。たまに美味しいものを食べに行こうと家人に言われても「おいしいもの」とはどういうものか良く解らない。大根の味噌汁と炊きたてのホカホカご飯が私の「おいしいもの」なのだ。○「老いの時間は死と親しむ為にあり」老いの時間はその為の有るのだと考える。忍び寄ってくる老いに負けまいと不老強壯にあくせくするよりも、やがて赴く事になる死の世界に思いを近づけ馴染んでおくとよい。○「生きるのも大変だが、死ぬのも大変」全く生きるのも大変だが死ぬのも大変という事態になってきた。これというのも医学の目ざましい進歩のおかげである。その力で人は長寿になり、認知症を招き、認知症は病で無く老い衰えた脳細胞の欠落の症状である。治療法と言うものも無く死と関係ない。長寿はめでたく無くなったのである。紙面の都合上、概略を記しましたが、まだ多くの意見が述べられており、全ての言い分に賛成する事は出来ませんが、筆者の独特の考えに接し、色々と思考する一時を過ごしました。

佐藤 愛子(さとう あいこ、1923 年 11 月 5 日生まれ)は、大阪市生まれ、西宮市育ちの小説家。

小説家の佐藤紅緑、女優の三笠万里子の次女として生まれる。異母兄に詩人のサトウハチロー、脚本家で劇作家の大垣肇。甲南高等女学校(現・甲南女子高等学校)卒業。

珍しい野菜セイロン瓜（別名ヘビ瓜）

加藤 守男（27期 国際 守山北）

守山北地域会の加藤です。今年5月同じ地域の28期の服部さんからスリランカ出身のクマリーさんを紹介された時、ポットに植わってた20cmぐらいに育った珍しい野菜「セイロン瓜」（別名ヘビ瓜）の苗を頂きました。

早速畑に移植して棚を作り育てました。2枚の写真が7月初めと8月中旬に撮ったものです。大きさは80cm位でした。今年は何とか種を取るため瓜が熟した9月半ばまで待ちました。黄橙色から朱色に変わった実の中は、水分が無くなり種の周りが赤色の果肉に包まれていました。2本の瓜で60個の種が取れました。来年はこの種をもっとたくさん増やして多くの人に知って頂こうと思っています。



7月初めに撮影
(色は、緑色)

それでは少しばかり知識を得た事を皆様知って頂ければ幸いです。ヘビ瓜はインド原産のウリ科の多年草で、日本には明治末期に観賞用として栽培されました。種類は2種類あって短形（長さ30cm～50cmで、ヘチマと同じ位）長形（長さ50cm～150cm、太さ3cm～6cm、最大の長さ2m以上になる）ミネラル類を多く含んだ低カロリーの野菜でスリランカ、東南アジアでは病院食にも使われ「健康野菜」として知られています。日本人に多い糖尿病にも良いそうです。味は淡白で癖がなく苦みもありません。8月の守山北地域会の時に、服部さんがお持ちになった短形のセイロン瓜の試食会をしました。そのまま食べたら味が無く決して美味しいと思いませんでした。カレーの中に入れてたり、ゴーヤと同じようにチャンプルや揚げ物、漬物など幅広いレシピに応用できるそうです。花は白色で5枚の花びらでふわふわとしたレース状のヒダをつけてとても美しく、1m以上の実が付くとは想像できません。実は緑色にグレーのしま模様、熟してくるにつれ黄橙色、オレンジ色、朱色と変化してきます。



8月中旬に撮影
(色は、朱色)

今年の夏は珍しい野菜「セイロン瓜」に出会えたこと。守山鯨城会で人との出会いと繋がりを改めて感じ、感謝したいと思っています。

一日の始まり

木村 強（29期 福祉B 守山東）

パンを焼く香が部屋に満ち思わず起床を促すようないい香りに眠気を覚ます。時計を見ると5時45分、就寝が22時45分頃なので約7時間の睡眠かと考えながら、うとうととしていたら6時45分であるので起床。布団を押し入れに納め、寝床周辺を片付け、朝刊を取りに玄関ドア一郵便受けを確認、しかし新聞が来てない。家内が本日は朝刊お休みの日よと声をかけられる。

高校野球地方予選の戦果が気になり、小銭を持って歩いて5分の所に在るコンビニでスポーツ新聞を買い求め、素早く地方予選を確認。我が母校は2回戦で6:4で勝った。良かったと思いつつ4回戦に勝つ予想もなく、3回戦敗退が予想されるので、この機会に是非野球応援に郷里岐阜の母校の高校野球応援に出向き、友人とか知りあいに会えるような気がしてならない想いです。

本日は7月7日七夕の朝、何かいいことが起きる様な気がする。家内と朝食を摂り、本日の予定を確認しながらパンを食べ始める。焼き加減なのか好い香りがする。コーヒーを飲みながら新聞に目を通す。時計を見ると7時45分、NHK TV「花とアン」を見ながら鯨城学園

登校の準備、持ち物を確認、小幡苗代バス停に急ぐ。8時19分発に乗車、池下経由で伏見まで所要時間1時間、遠いなあと感じながら鯉城学園に向かう。ここから何かドラマが始まるか？。ライブプラザ5階席に座り、クールダウンに時間を割き、資料に目を通す。母校の高校野球応援が良いのか、家内と食材の買い出しにスーパーにするか思案に時間がかかったが、買い出しに同行を決める。

何か七夕を意識、天の川を渡り恋人同士が逢瀬を楽しむ民話を思い出し、笹の葉さらさら短冊に願いこと「善いことと、好いことが在りそうな」七夕日に平安な日常を感謝。

新美 徹三 (29期 国際A 守山東)

鯉城学園の思い出 (1)

先ず2年間、国際Aクラスの皆さんに親しくして頂いた事に感謝しています。

私は若くして独立し、社員数人規模の零細企業の経営を営んでまいりました。実は独立する時、社員数は100人ほど、起業は栄、大曾根辺りにするのだと大見得を切って、家の者に言いました。家内はその時、中学校の教員でしたが、私はそんな遠い所まで通勤しなくてもいいから会社の経理・事務を担当するよう押し付けました。家内も家内でその後の生活の危険性も顧みないで、あっさりと教員を辞め、手伝ってくれました。私もそれなりに頑張りましたが、私の力不足といろいろな原因で結局、最後まで零細企業であって、それも都心から離れた守山で終了となりました。とにかく数人を抱える零細企業であった事に対し内心忸怩たるものがあつたのですが・・・。

この鯉城学園に入って、はからずも体育委員会委員長に推され、委員長の裁量で体育祭運営を執り行うチャンスを与えられました。各クラス体育委員・協議会委員、総勢100名近い方にそれぞれ役割分担を担って活動していただきました。31クラス・1250名程の学生はたのしみながら且つ全力で汗にまみれて競技をし、応援合戦に参加しました。結果は自分で言うのはおこがましいですが、体育祭は順調に終了しただろうと勝手に思っています。対象が違ふとは言え、念願の100名程の社員でなく、学生を動員して一つの行事を成し得たことに喜びを感じ《長年の溜飲》が下がりました。このような事を家内に話をしたら《あんたは本当にバカだね》と一笑に付されました。

この2年間良い思い出と経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

日帰りバスツアー (2)

残暑もことのほか厳しい日が続いている折、台風10号が接近する中、28年8月29日妻を連れだつて《八ヶ岳・北横岳に登る》日帰りバスツアーハイキングに参加しました。

名古屋駅から早朝バスに乗って長野県北八ヶ岳ロープウェイ山麓駅へ向かいました。雨が降り頻り、空は雨雲に覆われ四方の視界はほとんど遮られながら7分ほどで標高2237mの山頂駅に到着しました。11時半の気温は18度でした。そこは自然が造りだした『坪庭探勝路』が広がり、地表に噴出した様々な形状の溶岩が占める周囲1km程の高低差100m近い散策路を歩き廻り、シラビソ・コイワカガミ・ハイマツ・ゴゼンタチバナ・コケモモ等多くの高山植物を鑑賞し、写真を撮りました。まともな土壌のない岩の隙間に自生し精一杯咲き誇る高山植物の生命力、自然の力のたくましさに畏敬の念を感じさせられました。我々の目的は、北横岳の北峰・南峰に登って眼下に広がる蓼科と南・中・北アルプスの各山岳の絶景を眺望することでしたが、今回は残念ながらあいにくの天候の為、断念しました。

しかし、夏山の涼風は清々しく汗を洗い流したような気分になりました。



八ヶ岳



北横岳

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

秋田 静美 様 (11期 美術 守山北) 平成28年11月 逝去

☆守山区民美術展で市長賞を受賞されました!☆

第54回守山区民美術展が28年9月30日(金)~10月2日(日)に守山区役所講堂で開催され、6部門(日本画・洋画・工芸・書道・写真・彫刻)で計133点の力作が出展されました。



守山鯨城会 服部 美代子 様 (28期 国際 守山北) が日本画部門で市長賞を受賞されました。おめでとうございます。

【受賞者のコメント】

43年間乗っていた愛車を手離すことになり、描きました。背伸びをするので、どう描くかを決めるまでに月1回の教室に通い、何か月もかかりました。「名古屋56」(車ナンバー)で今もどこかで走っています。いつかその姿を街中で見てみたいと思っています。

お知らせ

名古屋市高年大学 守山鯨城会

第27回 通常総会

日時：平成29年4月12日(水) 午後1時45分~

場所：守山文化小劇場

編集後記

会員の皆様、先輩諸氏のご協力をいただき「守山鯨城会便り第54号」を発行することができました。厚く御礼申し上げます。

今年度、広報委員会として従来通り「守山鯨城会便り第53号・第54号」と共に「かわら版第19号~第22号」を発行することができました。今後とも皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

本部広報委員

岡田 ふみ子 (28 生活A 森孝)

峰村 道弘 (26 福祉 守山東)

伊豆 克廣 (29 地域B 志段味)

地域広報委員

守山地域 奥村 隆司 (24 文化A)

守山東地域 峰村 道弘 (26 福祉)

守山西地域 杉本 三夫 (25 陶芸)

守山北地域 横地 勝昭 (29 福祉A)

大森地域 山本 正一郎 (28 陶芸)

森孝地域 原田 里美 (27 美術)

志段味地域 奥崎 三彌 (25 陶芸)